

とよたかがくたいけんかんニュース Vol.67 平成28年1月発行

とよた科学★体験館NEWS

「わくわくドキドキが いっぱいな一日」～サイエンスカーニバル～

12月13日(日)、サイエンスカーニバルが開かれました。大勢のお客さまにワークショップの体験やサイエンスショーの観覧を楽しんでいただきました。



この企画は、豊田市内の中学、高校の科学部に呼びかけ、参加校がワークショップやサイエンスショーの内容を考え、披露するものです。今年は、昨年よりも参加校が増え、中学校が6校、高校が3校参加しました。

ワークショップでは、参加する子どもに生徒さんがついて、丁寧に説明してい

たので、作っていた子は作品がうまくできて満足そうでした。サイエンスショーでは、緊張しながらも生徒さんたちが堂々と発表をしていました。ショーの中で、「どうでしたか？」と問いかける場面で、見ていた子どもさんが「楽しかった!」と答えていました。

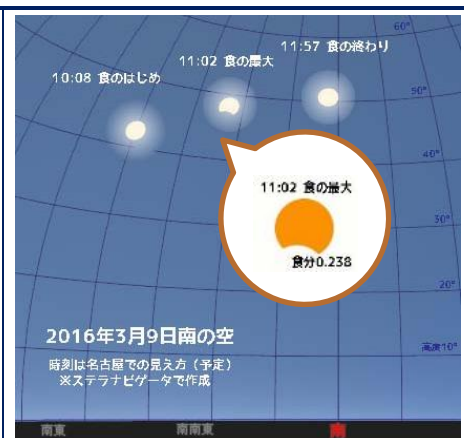
また、来年もやります。お楽しみに!

♡Queens Tears Honey♡～星空のアカペラコンサート～

12月12日(土)、プラネタリウム「星空のアカペラコンサート」が行われました。出演者は女声6名のアカペラグループ【Queens Tears Honey】(通称キューティーハニー)です。2年前にも出演していただき、大変好評でした。そのリクエストの声に応えた開催です。お陰様でリピーターのお客さまもたくさん来て下さり、大変盛り上がりしました。今回はジャズアレンジをしたしっとりしたナンバーやシーズンということクリスマスソングも歌っていただき、大好評でした。アンコールは多くの方が知っている「翼をください」を全員で一緒に歌い、とても温かな雰囲気です。コンサートは終わりましたが、星空とアカペラの美しい歌声のコラボレーションは大変幻想でした。終了後はサイン会も行い多くのお客さまと握手をしたり、笑顔でお話されているメンバーがとてもすてきでした。お客さまより、「素晴らしい贅沢な時間を楽しく気持ちよく過ごさせていただきました。」「アカペラの実力も高く感動しました。」などの感想をいただきました。是非またとよた科学体験館に美しい歌声を届けに来てほしいと思いました。



★天文トピックス



★3月9日に部分日食 欠けた太陽を見よう

3月9日にインドネシアから太平洋上で皆既日食があります。日本からは皆既となりませんが、全国的に部分日食が見られます。日食は、太陽が月によってかくされる現象で、新月のときにしか起こりません。今回の日食は、太陽のおよそ2割ほどが欠ける小さな日食です。太陽は大変明るいので、絶対に直接見てもいけません。安全に観察するためには「日食めがね」がいいでしょう。よくサングラスや黒い下敷きを使う人がいますが、目を痛めるおそれがあります。「日食めがね」を使用してもなるべく見続けられないようにし、大人の人と一緒に観察しましょう。

プラネタリウムでおやすみなさーい。。。zzz～熟睡プラ寝たリウムで堂々と眠ろう～

11月23日に、日頃の疲れを癒してもらおうイベント「熟睡プラ寝たリウム」がありました。これは、5年前に兵庫県の明石市立天文科学館が初めて企画したもので、今年は17都府県の24施設が「勤労感謝の日」にあわせて一斉に開催しています。体験館では2回目の開催で、今回は特別に「いびき席」も用意し、通常投映とは違う、星空と音楽をゆったりと楽しんでいただく内容となりました。大人の方向けに募集しましたが、当日は小学生や高校生も含めて参加者は84名。そのうち4割くらいの方が「よく眠れた」と回答。一方、中には徹夜した方もいたようです。投映終了後、一睡もしなかった人には「完徹証明書」、少しでも眠った人には「熟睡証明書」、をプレゼント。参加者からは「あたたかい部屋で星を見ながらのんびりできるのは夢のような時間。今までにないぜいたくな過ごし方ができた」「徹夜しようと思って来たが、少し眠ってしまった」「せっかくの星座の説明もうとうとしてしまったので、次回は説明を聞いてから熟睡したい」などの声が聞かれました。

